

高校生のための“6次産業化”学習講座

東京五輪までに福島県を、世界に発信できる「食の国」に！
そのための原動力となる若者を育成する

単なる農業だけでなく、農産物を原料にして加工品を作る、あるいは直接販売するなど付加価値を高めることで農業を活性化させるいわゆる「6次産業化」は、大震災と原発事故で深い痛手を受けた福島県の経済再生の切り札と言われています。

この夏、キャンパスに4校45名の高校生が集い、共に学びながら
6次産業化の国家資格取得を目指します。

政府の国家戦略プロジェクトとして設けられた**食の6次産業化プロデューサー（略称：食Pro）**のレベル2の取得ができる講座で学びます。**食Pro**とは、6次産業化を推進する専門家として国が認定する資格です。段位制になっていてレベル1から最高位はレベル7までありますが、現在の取得者ではレベル4が最高で、レベル4は全国で26名が認定されています。

食Proレベル2の資格取得者はまだ全国にまだ6名しかおらず、しかも福島県はゼロですので、これで一挙に多くの資格取得者が出現することになります。

この講座の主催者である福島大学地域ブランド戦略研究所は県内唯一の政府公認の**食Pro**研修機関です。

高校で**食Pro**のレベル2を取得することで、「将来はレベル7を目指す」という目標を持つことで人生に張り合いを持って欲しい、そして、その能力を地域に活かしてほしいというのが、この講座開催の趣旨です。

この講座は国の定めたカリキュラムに沿って進められますが、5つの高校の生徒を集めたことには大きな意味があります。それは、高校が違って同じ教室で学ぶことで絆を創って欲しいという願いです。「同じ釜の飯を食う」という言葉がありますが、「同じ教室で学んだ」という連帯感をこれからも持ち続けて福島県と一緒に再生かつ振興してもらいたいと考えています。この高校生たちはやがて社会に巣立ちますが、彼らの活躍によって6年後の東京オリンピック・パラリンピックの年には福島県の農産物と食品そして観光地が世界の人たちに賞賛の声とともに受け入れられるようになっているだろうと願っています。

最後の授業日である8月8日は、それまで学んだことをもとに、自分の事業プランを作成し、14時から市民、経営者の前で発表し、そして、市民・経営者のコメントをもらう形で交流会を開催します。スーパーや菓子製造業の経営者、すなわち現役のプロも参加します。それらを含めスケジュールは次ページのようにになっています。

お問い合わせがある場合は、下記までお願いします。

024-548-8371 福島大学経済経営学類 西川和明

講義スケジュール

◆8月4日(月) 9:00~17:10 福島大学 S-13 教室

日程	内容	科目	講師	時間
9:00~9:10		オリエンテーション		10分
9:10~10:10	第1講	6次産業化と地域の活性化	福島大学経済経営学類 教授 西川 和明氏	60分
10:20~11:50	第2講	財務管理	有限会社鈴木会計事務所 税理士 鈴木 信行氏	90分
11:50~12:30	昼食			
12:30~14:00	第3講	6次産業化 先進事例研究	山際食彩工房 代表 山際 博美氏	90分
14:10~17:10	第4講	ビジネスプランの作り方	福島大学地域ブランド戦略研 究所 研究員 阿部 尚俊氏	180分

◆8月7日(木) 10:00~12:10 福島大学 募金記念棟

10:00~11:00	第5講	農業をめぐる法制度	かなざわ行政書士事務所 行政書士 金沢 和則氏	60分
11:10~12:10	第6講	食品衛生管理	福島学院大学 短期大学部 食物栄養科 非常勤講師 五十嵐 敬司氏	60分
12:20~13:00	「道の駅ふくしま東和」へ移動			

13:00~14:10 NPO 法人ゆうきの里東和ふるさとづくり協議会視察調査

13:00~13:45	昼食			
13:45~16:10	第7講	農業技術	NPO 法人 ゆうきの里東和	—
	第8講	食品加工	ふるさとづくり協議会	—
	第9講	マーケティング	理事長 武藤 一夫氏 事務局 武藤 正敏氏	—
16:20~17:00	福島大学へ移動			

◆8月8日(金) 10:00~16:00 福島大学 募金記念棟

10:00~13:00	第10講	ワークショップ (事業計画作成)	福島大学地域ブランド戦略研 究所 研究員 阿部 尚俊氏	180分
13:00~14:00	昼食			
14:00~16:00	特別	事業計画の発表	福島大学経済経営学類 教授 西川 和明氏	